

【5月の被害例】

1. 5月1日、ギャラリーラファイエット地下1階の靴売り場で試着中、鞆の置き引き被害に遭った（スリ：女性旅行者）
2. 5月4日、オペラ座近くのカフェで鞆を足下に置いて食事中、隣に座った客に写真を撮って上げると言われ撮ってもらったところ、気が付いたら鞆がなくなっていた（話しかけスリ：男性旅行者）
3. 5月5日、ルーブル美術館内で絵画等を鑑賞中、いつの間にかバッグから財布を盗まれた（スリ：男性旅行者）
4. 5月8日、地下鉄6号線に乗って移動中、混雑した車内でいつの間にか鞆のチャックを開けられ旅券を含む所持品の盗難被害遭った（スリ：女性旅行者）
5. 5月8日、モンサンミッシェルの混雑したシャトルバス内で、いつの間にか鞆の中から財布を盗まれていた（スリ：女性旅行者）
6. 5月11日、フランクリン・ルーズベルト駅で電車の乗ろうとした際、3～4人の子供達に囲まれたが、あとで気が付いたら鞆の中から貴重品が抜き取られていた（子供の集団スリ：女性旅行者）
7. 5月18日、オルセー美術館5階を見学中、混雑した中で誰かにぶつかられたと思ったが、あとで確認したところ、鞆の中から財布を盗まれていた（スリ：女性旅行者）
8. 5月21日、空港からRERのB線に乗ってパリ市内に向かっていたところ、途中の駅で電車が停車中に乗り込んできた男に鞆をひったくられた（ひったくり：女性旅行者）
9. 5月25日、パリ市内某高級ホテルで朝食中、隣に座った男にバッグを持ち去られた。なお、この男は何も注文することなく立ち去ったが、身なりもよく、スリには見えなかったとのこと（置き引き：女性旅行者）
10. 5月26日、ホテルの部屋で寝ていた際、何者かが侵入し、枕元に置いていた鞆を持ち去った。部屋のドアは閉めたはずだが開いていたとのこと（侵入盗：男性旅行者）